

# 算命学経営活用研究会

## 算命学セミナー（5月）

2023年5月21日（日） 20：00～21：30

（注）

心の在り方（分離思考と統合思考）を、事例で復習しつつ進めます。その後、人間と心の因果法則を最後まで解説します。

春原さんからの要望で、予習として「伴星」を簡単に説明します。「清水さんの復習会」で示されたものです。

六十花甲子に入れればと思います。

理解を深めるために宿命表を手元に置いて下さい。

算命学経営活用研究会 代表  
中部大学 経営情報学部 教授

児玉 充晴

公式ホームページ：<https://sanmei-keiei.com/>

専用ホームページ：<https://live5.jp/sankentext/>

メール：[kodama@sanmei-keiei.com](mailto:kodama@sanmei-keiei.com)

フェイスブック：

<https://www.facebook.com/groups/2724628554506206>



## 本日のセミナーの目次

- 1 今後の予定の確認
- 2 五行論における心の在り方と事例での復習
- 3 人間と心の因果法則
- 4 伴星の概要
- 5 六十花甲子の概要

# 【 2023年の開催予定 】

営業活動の標準化での型紙営業の手法と明日から使える営業心理学です。

みなさんから題材を募集しています。



前回の続きで、韓非子を紹介します。人的資本経営とエンゲージメントも解説します。みなさんから題材を募集しています。

隔週日曜日の  
20:00~21:30  
この後、雑談会

- 経営課題解決セミナー
- 公開事例研究会
- 算命学復習会
- 算命学セミナー
- 顧客獲得セミナー
- (2か月に1回)

隔週土曜日の  
21:00~22:30  
この後、雑談会

## 算命学セミナーの予定表（案）

日程	概要
第15回 3月19日（日） 20：00～21：30	陰占の復習とFさんの事例 陰占陽占連結法の復習とFさんの事例 五行論における心の在り方と事例 人間と心の因果法則
第16回 4月16日（日） 20：00～21：30	五行論における心の在り方の復習 人間と心の因果法則
第17回 5月21日（日） 20：00～21：30	五行論における心の在り方の事例での復習 人間と心の因果法則の続きの紹介 伴星の概要解説
第18回 6月18日（日） 20：00～21：30	六十花甲子の概要解説

# 初歩の算命学の全体像

ここにある内容は  
算命学の大系の3割ぐらい

**陰陽五行論：** 算命学の基礎となる理論  
陰陽論、五行説、簡単五行の算出法、相生・相剋論  
五行図での読み解き、内臓タイプと開運法

**陽占法：** 精神世界を見る → 極微極大論、以下の十大主星と十二大従星  
陽占によって表出された星の持つ意味、星の陽占の位置による読み解き

**十大主星：** 貫索星 石門星 鳳閣星 調舒星 禄存星 司禄星  
車騎星 牽牛星 龍高星 玉堂星

**十二大従星：** 天報星 天印星 天貴星 天恍星 天南星 天禄星 天将星  
天堂星 天胡星 天極星 天庫星 天馳星

**陰占法：** その人の器・素質を紐解く、目に見える現実世界を見る。  
持って生まれた家系、世間との関係、親と子の関係、配偶者との関係・・・

**陰占陽占連結法：** 陽占にある十大主星の意味が陰占により細かく分類される。

**六十花甲子：** 60人に一人の特徴を示し、ふさわしい生き方などを提示する。

**位相法：** 時運をその時の干支との関係性で読み解く。  
三合会局 半会 支合 方三位 対冲 害法 刑法 破法

**位相法の特殊4種：** 大半会 納音 律音 天剋地冲

# 初歩の算命学の全体像

ここにある内容は  
算命学の大系の3割ぐらい

**干合法：** 天の気と地の気の融合を見るもので、男女の相性や六親法など幅広く使う。  
干合支合 干合支害 洩天地支

**天中殺論：** 天中殺の仕組みと人生設計での利用法 (天中殺を制する者人生を制す)  
地中殺、人中殺もある

## 宿命天中殺の種類と相性

戌亥天中殺 申酉天中殺 午未天中殺 辰巳天中殺 寅卯天中殺 子丑天中殺

**大運法：** 10年間ごとに支配する星や雰囲気を示す。人生のハイライト期もわかる。  
大運天中殺、年運と年運天中殺、月運と月運天中殺・・・

**宇宙盤：** 人の持つ活動領域の特徴と複数人での相性を見る。

**特殊干支、異常干支、三業干支：** 持って生まれたその人の運命を特徴づける要因を知る。

**守護神法、忌神法：** 自分を守ってくれる干支、避けるべき干支  
甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の調候守護神と守護神と守護霊と指導霊

**各種の占技：** 目的別の各種の占技  
結婚占技、適職占技、数理法、八門法、格法・局法、六親法、陽占循環法 (極探し)

**伴星：** 定年退職後に知る星。老後の幸せをもたらす生き方、あの世に持って行く星。

## 本日のセミナーの目次

- 1 今後の予定の確認
- 2 五行論における心の在り方と事例での復習
- 3 人間と心の因果法則
- 4 伴星の概要
- 5 六十花甲子の概要

**現代は分離思考の時代に相当する。**

基本的には分離思考が有利ではある。

転ずると**陽占の十大主星のバランス**が良いか、片寄っているかは別にして、**人間性の向上や心を強くして生きていかないといけない。**

**心に抱える葛藤（悩み）への対処法を身に付ける事**で改良をして行く必要がある。

**五行論から心の葛藤（悩み）の分類**をすると次のようになる。

福 (木性)	禄 (土性)	寿 (火性)	官 (金星)	印 (水性)
精神 (心・因縁)の悩み	経済・愛情・人間関係の悩み	健康・夢・希望の悩み	仕事・社会的役割 (受験)の悩み	智慧・勉強の悩み
幸せの土台			更にあると生き易い	

福禄寿官印は全て揃っている事は稀で、どこか1つは欠けているものである。

**その欠けている領域に悩みが出てくる。**

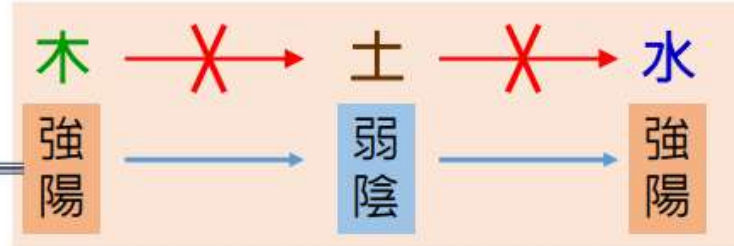
欠けている部分の改良をする方法はいくつかある。

今回は五行論と相剋論を組み合わせる事で、**悩みや葛藤を和らげ、改良を行う思考法**を考察する



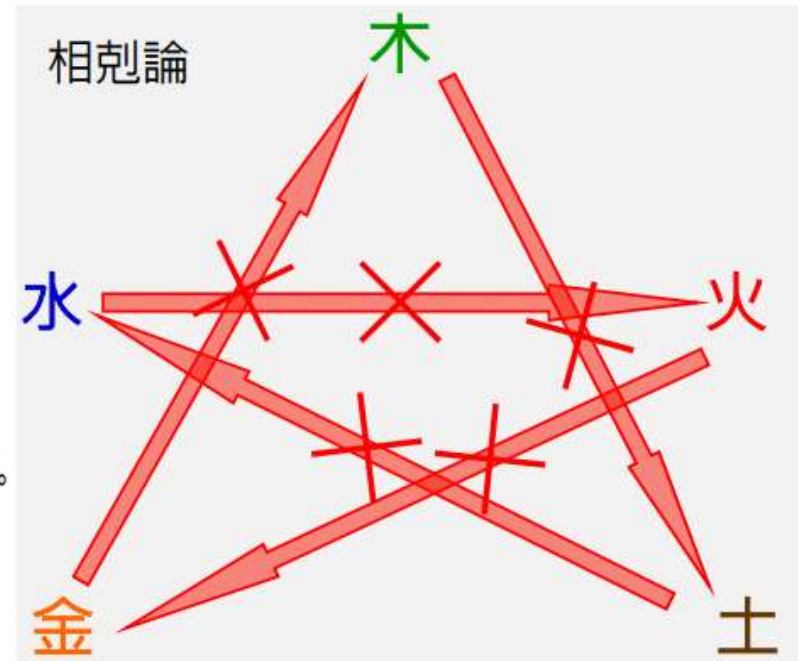
# 五行論における心の在り方

例題: 禄 (経済) の悩みがある場合

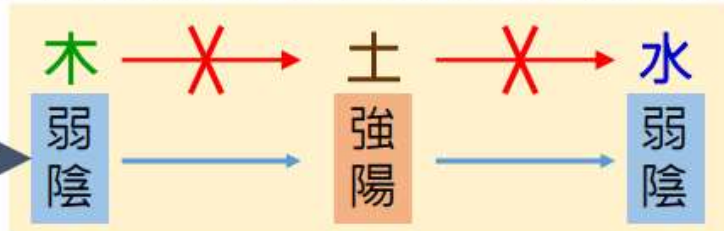


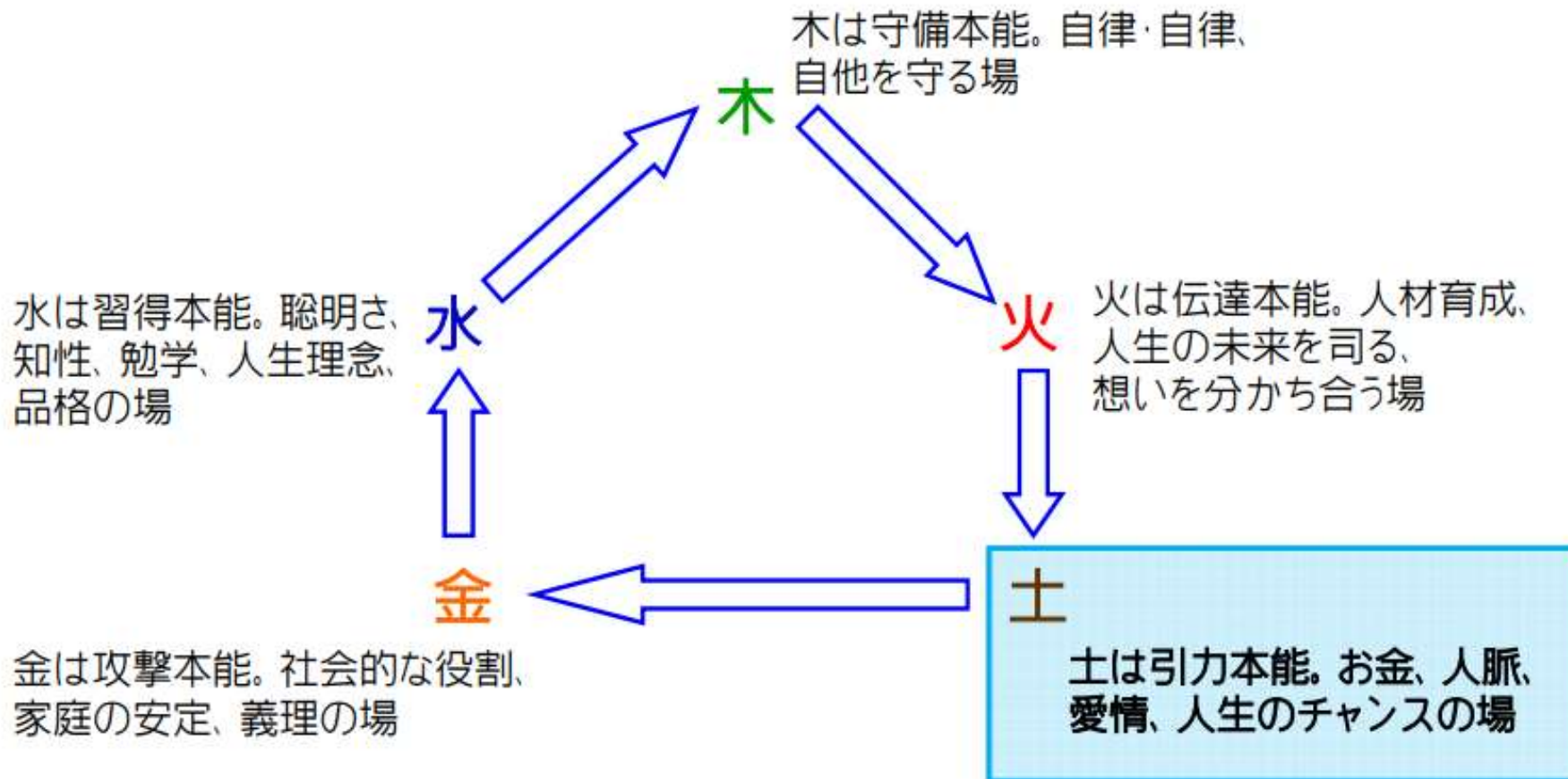
原因は福 (木) の精神と印 (水) の智慧の課題である。古来より貧しき中 (禄が弱い) に、天才 (水が強い) で心の強い (木が強い) リーダーが生まれるのはこの理由からである。

この状況を改良したければ、禄 (木) と印 (水) が強いことが原因なので、弱める意識をする事が改良となる。強がらずに自己主張をほどほどにして謙虚さを意識し (木を弱める)、あまり考え過ぎずにクヨクヨせずに (水を弱める) 生きると、禄 (土) が強まり、経済が上がっていく。



改良後





十大主星	本能	五行 (陰陽)	キーワード
貫索星	守備 本能	木性 (+)	頑固、マイペース、単独行動、狭く深い交友
石門星		木性 (-)	柔軟、適当、集団行動、浅く広い交友
鳳閣星	伝達 本能	火性 (+)	率直、のんびり、観察力すごい、自分に甘い
調舒星		火性 (-)	伝え下手、繊細、クリエイティブ、自分に厳しい
禄存星	引力 本能	土性 (+)	お人好し、奉仕精神、自分大好き、回転財
司禄星		土性 (-)	用心深い、努力精神、家族大好き、貯蓄
車騎星	攻撃 本能	金性 (+)	一本気、反発、勝負運、単独攻撃
牽牛星		金性 (-)	責任感、プライド、権力運、集団攻撃
龍高星	習得 本能	水性 (+)	革命思考、経験から学ぶ、グローバル、巣立ち
玉堂星		水性 (-)	前例重視、書籍から学ぶ、古典的、母性愛

## 十大主星の概要のまとめ

五行	陰陽	十大主星	星が示す意味
木性	陽	貫索星	頑固で自我心が強く、一度決めたことを曲げられません。独立心も旺盛で、 <b>集団行動よりも単独行動が得意</b> ですが、集団を組むときは中心になって行動しようとしています。マイペースですが、 <b>自分を守ることは人一倍神経質</b> だし、努力もします。
	陰	石門星	社交性に富んでいて、集団の中で <b>統率力や説得力を発揮</b> します。人付き合いが良いタイプですが、個人的に深入りすることは避けようとしています。また上下関係を無視して動こうとしたり、内面には <b>反骨精神を持つ気の強い性質</b> もあります。
火性	陽	鳳閣星	おだやかでのんびりした性格です。無理せず自然に生きようとし、環境に順応しやすいです。しかし <b>内面の神経は細かく、観察力があります</b> 。心の中を隠しておくのが不得手ですが、憎めない性質を持っています。趣味は多く、 <b>食べるのには困ることはありません</b> 。
	陰	調舒星	多情多感な性格で、本来は心がきれいなのに、そのきれいさが汚されようとするとうらやまします。ロマンチックで <b>空想力</b> があり、一人でものを考えるのが得意であり好きです。心理的な葛藤が大きく、 <b>神経質</b> ですが、時として情にもろくなりやすいです。
土性	陽	禄存星	親切でやさしく、 <b>人当たりが良い</b> ため人気も得やすいです。また愛情にあふれ、 <b>他人のために奉仕の心</b> を表します。愛情を胸に溜めておけないのと同様、 <b>お金を貯めるのは不得意</b> です。ただし、考え方は現実的で、 <b>お金をどんどん動かし利を生もうとします。(回転財の星)</b>
	陰	司禄星	平和を好み、 <b>堅実で家庭的な性格</b> です。実力を発揮するのに時間がかかりますが、長期的な企画の才能があります。頼まれたことは嫌な顔をしないで黙々とやり、 <b>まわりの信用を得やすい</b> です。ただし <b>考え方は現実的で損得の感覚に秀でます</b> 。収集癖があり、 <b>お金を貯める蓄積財の星</b> です。
金性	陽	車騎星	<b>行動力、前進力</b> があり、考えるより先に手や足が出るタイプです。男性的な質と、 <b>闘争心</b> を持ち、負けず嫌いです。 <b>真面目で責任感</b> は強く、白黒をはっきりさせたいがりますが、裏を返すと <b>正直者</b> で、複雑にねちねち考えることは不得手です。
	陰	牽牛星	<b>まじめで名誉心や自尊心が強い性格</b> です。常識を備え、規則や約束を守り、 <b>組織の中で力を発揮</b> します。用意周到な準備をしてコツコツ努力し、目的達成には粘り強いですが、 <b>実より名を取ろうとして自分を見失う</b> こともあります。
水性	陽	龍高星	<b>好奇心が強く、改革心が強い性格</b> です。不安定さを姿形に変えていろいろに出そうとするため、 <b>忍耐強く、創作創造性に富み、個性的な知恵</b> を出します。現状にあきたらずいろいろなことを <b>すすんで体験しようとするため、離別、放浪の星</b> ともいわれます。
	陰	玉堂星	<b>知恵・学問の星</b> です。古い伝統や知識を守り学ぶことで知性や知恵を発揮し、 <b>創造力、企画力にすぐれます</b> 。また理屈抜きの愛情を出す星で、 <b>保守的な情性と知性</b> が同居しており、 <b>頭の中で理性的に解決しようとするも、「まあ、まあ」と安易になる面</b> もあります。

対象人物	徳分	強み (陽)		悩み (陰)		強み (陽)
		五行 (強)	剋戦	五行 (弱)	剋戦	
兄弟・友人	福分	金	≠	木	≠	土
自分	禄分	木	≠	土	≠	水
目下・子供	寿分	水	≠	火	≠	金
家庭	官分	火	≠	金	≠	木
両親・上司	印分	土	≠	水	≠	火

#### 福分 (木) が弱っている場合 (鬱はここ)

経済が安定していて (土)、社会的にも働かなくても良い保証された地位 (金) がある時に、人生の生き甲斐 (木) を見失い鬱になる。

【改良】 適度な社会的な役目を持ち、経済活動をする事で、心の安定や生きがいを得る。

#### 禄分 (土) が弱っている場合

精神的にも生き甲斐や自信に満ち溢れている時 (木) や、企画したり策を練ったりすることがことごとく成功 (水) するときこそ、経済活動 (土) に気を付ける事！

【改良】 過度に未来の事を考え過ぎず (水) に、自己主張 (木) を控えることで、金運 (土) が上がってゆく。

### 寿分（火）が弱っている場合

先の事を考え過ぎて策を練り（水）、社会的にも高い評価を得たとき（金）に、健康や夢・希望を害する。

（企画したり策を練ったことがことごとく成功し（水）、社会的に高い評価を得たとき（金）は、健康や夢・希望（火）に気を付ける事！）

**【改良】** 未来の事を考え過ぎず（水）に、仕事をほどほど（金）にして家庭や余暇を楽しむこと（火）で健康や夢・希望を取り戻していく。

### 官分（金）が弱っている場合

働き過ぎて必要以上に動き回り（火）、精神的にも生き甲斐や自信に満ち溢れている時（木）に、家庭が壊れたり、脇が甘くなり社会的な役割（金）から失脚する。

**【改良】** 働き過ぎず適度な遊び（火）を取り入れ、自己主張を控え（木）、強がらずに用心深く謙虚（金）に対応する。

### 印分（水）が弱っている場合

安定的な収入があり不安が無く（土）、体も健康で楽しさや趣味に享楽している時（火）に、知性（水）が低下し、目上や上司から不信感を得てしまう。

**【改良】** 無駄な出費は極力控え（土）、儉約的な生活を心掛け、趣味や楽しみを適度に行う事（火）で、智恵が磨かれ品格があふれ出し、目上や親からの信頼（北方）を得ていく。

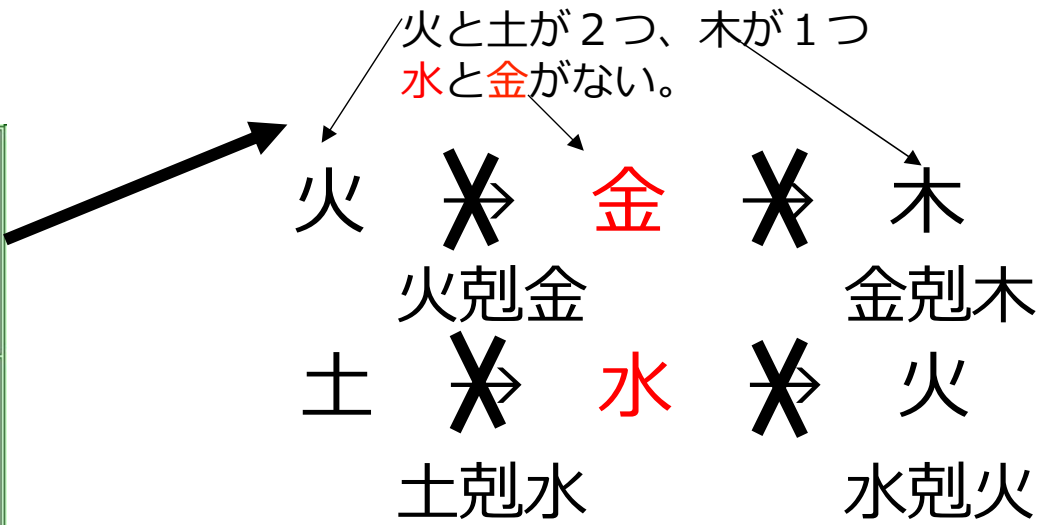
このように五行論と五徳本能から、**人生の課題（悩み）の改良方法を見出す事**が出来る。

# 心の葛藤（悩み）の解消方法のSaさんの例

## お悩みごと：

- 1 私は独身で未婚です。人生のパートナーが欲しいと思いながら出会いがないのをどうにかしたい。
- 2 不安定な収入を安定させたい（ディスカウントする人や、セッション代を踏み倒す人が現れる）

行動領域	火 調舒	天極
木 石門	火 調舒	土 司禄
天将	土 司禄	天堂



無いところ(金)に悩みが出る。  
用心深さ(火:調舒星)を控えて、  
深い交友を心がける(木)ことで、家庭運(金)が上がってゆく。

無いところ(水)に悩みが出る。  
不安定な収入になることで(土:司禄星)を控えて、  
過度に未来の事を考え過ぎない(火)ことで、  
母性(水)が上がったため子どもマインドの人が現れた。

Saさんの自分での読み解き：

用心深さを控えて、深い交友を心がけることで、結婚運が上がります。

結婚を必要と感ずるために不安定な収入になり、母性が上がったため子どもマインド（料金を踏み倒す）の人が現れたようなので、条件なく結婚を意識すること。

大運が天剋地冲、今年は年運が天中殺、天剋地冲なので今までと違うことをすることで問題が解消されるでしょう。

3	丙	2	辛	1	己
	火		金		土
丁		己		辛	
	火		土		金
3	午	1	未	2	酉
	火		土		金

旺相	指数
土	防 5
金	伝 16
火	魅 8
水	攻 10
木	智 6

各干支	
位相法	
支合	
律音・納音	
三業干支	
一人行の業	側柱の業

43	8	46
寅卯		寅卯

- 1月
- 2月
- 3月
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月

壽命カレンダ一表示

大運	陽占	年運
0 辛 未	調舒 天極	16 47 丙 申 貴索 天胡
3 壬 申	石門 調舒 司禄	17 48 丁 酉 石門 天極
13 癸 酉	天将 司禄 天堂	18 49 戊 戌 鳳閣 天庫
23 甲 戌		19 50 己 亥 調舒 天聰
33 乙 亥		20 51 庚 子 禄存 天報
43 丙 子		21 52 辛 丑 司禄 天印
52 丁 丑		22 53 壬 寅 車駒 天食

調候守護神
壬水、庚金

藏干	己	丁	辛
藏干	丁	乙	

支	半会
律・納	
各干支	通常異常12
43 丙 子	
52 丁 丑	
53 戊 寅	
63 己 卯	
73 庚 辰	
83 辛 巳	
93 壬 午	

藏干	己	丁	辛
藏干	丁	乙	
藏干		己	

教理法
甲 乙 丙 丁 戊 己 庚 辛 壬 癸 総合
0 16 22 60 0 90 0 46 0 0 234

八門法
木 16
水 0
火 82
金 46
土 90

六親法
甲 祖父 = 己 祖母 = 丁 祖父
↓
庚 父 = 乙 母
↓

21 51 辛 丑 司禄 天印
22 53 壬 寅 車駒 天食
23 54 癸 卯 牽牛 天機
25 56 乙 巳 玉堂 天禄
26 57 丙 午 貴索 天材
27 58 丁 未 石門 天堂



支	半会		
律・納			
各干支		通常異常12	
43才	丙	子	
52才	寅	天報	
干	干合		
支	封沖	吉	破
律・納	納音		
各干支	干合支吉		
53才	丁	天印	
星	石門	天印	
干	天剋		
支	吉	封沖	半会
律・納			
各干支	天剋地沖		
63才	戊	吉	
星	鳳閣	天食	
干			
支	半会		
律・納			
各干支			
73才	己	卯	
星	調舒	天怵	
干			
支	破	支合	封沖
律・納			納音
各干支			
83才	庚	辰	
星	禄存	天南	
干	天剋		
支		支合	
律・納			
各干支			
93才	辛	巳	
星	司禄	天禄	
干	干合		
支	南方三		半会
律・納			
各干支			暗号異常18

蔵干	己	丁	辛
蔵干	丁	乙	
蔵干		己	

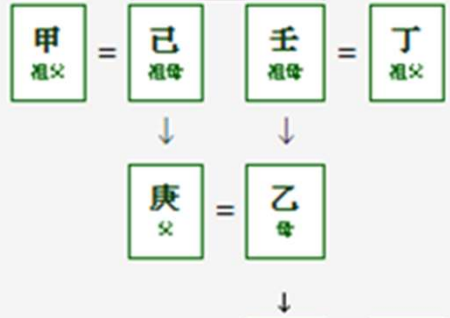
数理法

甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	総合
0	16	22	60	0	90	0	46	0	0	234

八門法



六親法



21	51	辛	丑	司禄	天印
干	干合				
支	吉	封沖	半会		
律・納		納音			
各干支	干合支吉				
22	53	壬	寅	車騎	天食
干	天剋				
支	半会				
律・納					
各干支					
23	54	癸	卯	牽牛	天怵
干					
支	破	支合	封沖		
律・納					
各干支	天剋地沖				
25	56	乙	巳	玉堂	天禄
干		天剋	天剋		
支	南方三		三合金		半会
律・納					
各干支					
26	57	丙	午	貫索	天材
干		干合			
支	自刑	支合			
律・納	律音				
各干支					
27	58	丁	未	石門	天堂
干		天剋			
支	支合				
律・納					
各干支					
西曆	歲	干支	主星	從星	

牽牛星で  
実より名を取る

對外関係の  
問題発生

# 精神（心の在り方）が人生を創り出す源

陰陽五行論の中に大運年運法という理論がある。

**大運が年運を支配するという理論**である。

**大運は精神を司り、年運は現実を司る。**

私たちは現実をより良くしようと必死に目先の事象に対応しようとする傾向が強い。

営業をしかけたり、技術を磨いたり、人脈を広げようとしたり…。

しかし、**その現実を支配している精神（心の在り方）**がブレていると、その現実も崩壊してしまう。

**精神の上に現実が立脚しているという原則**を理解しているだろうか？

物事が巧く運ばないことを何かの物事のせいにしてしまいがちだが、それはうまくいかない。

**その原因は、心の在り方に起因しているからである。**

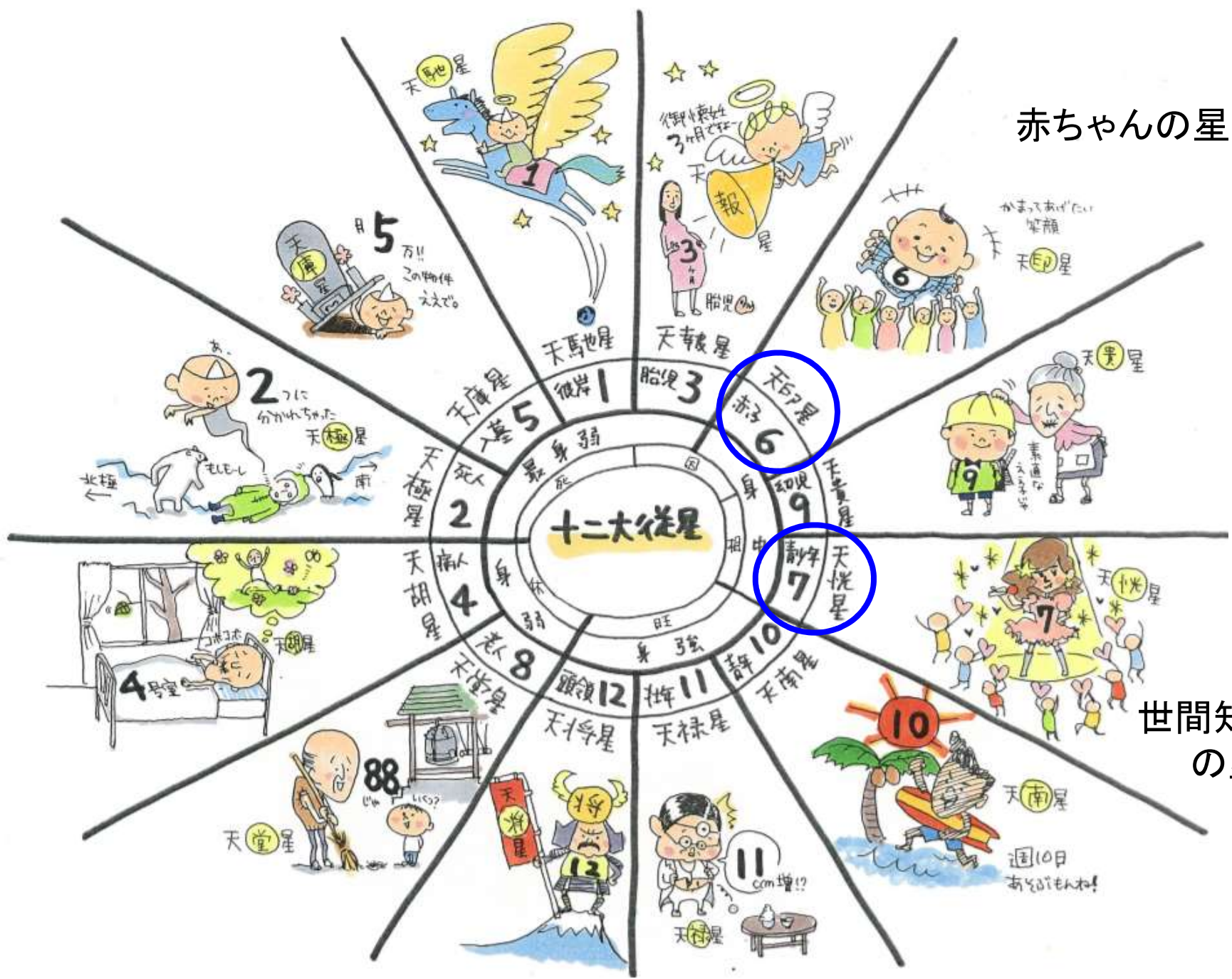
心の在り方を変えれば、現実も必然的に変わっていくのである。



**心の在り方がぶれていると、その上に立脚している現実も崩れ落ちてしまう。**

心のブレが、社員やお客様や他者に伝わり、不安定な現実を創り出してしまうことがあるからである。

赤ちゃんの星



世間知らずの星

## 十二大従星の働き

### ☆天報星(胎児の時)3点

生まれる前の世界と現世の中間に位置する人。  
役目が多い人となる。  
環境的に定まっているものがなく、女になるか男になるか、どのような両親の下に生まれるか、兄弟の有無等全て白紙である。  
そこで一通りどんなことでも出来る人となりやすく、器用な人となるがエネルギーは弱く、その力量に持続力がない。  
悪くすると何でも一通り出来るが、変転変化が激しく、お天気屋さんの性情も形成する。

### ☆天印星(赤子の時代)6点

無抵抗・人に好かれる・無意識のユーモア・人を攻撃しない。  
目上のサポートがあってこそこの6点の力量である。  
目上を慕っていく事が改良ポイントとなる。待ちの社交性を発揮する。  
いつも笑顔でいる事で、人目を惹きつける魅力を放つ。

### ☆天貴星(幼児の時)9点

幼い自意識・自負心・自尊心・自分と云うものを意識する。  
なんでも学ぶ知識欲がある。自己を意識する処から力み、おしゃれ等に通じる。  
自己を意識するのは現在と云う立場(幼児であるから家庭的世界)であり、長男・長女的役割に結び付く。  
目上のサポートがあってこそこの9点の力量である。  
目上を慕っていく事が改良ポイントとなる。常に勉学に触れることで、開花していく。

### ☆天恍星(青少年の時)7点

幼い冒険心・故郷を離れる・心の揺らぎが大きく、異性に惑わされやすい(青少年の心に肉体的な大人の質があり)。  
真面目人間か不真面目人間かの両極端。色情因縁在り。  
理由なき反抗心がある。出来るだけ早く、生地生家を離れることで、力量が開花する。

### ☆天南星(青年の時)10点

実社会に飛び込んでいく・怖いもの知らず・人生の壁も厚いがパワーがあり無鉄砲な面がある。  
喧嘩早い質、怒りが先行する。単純な質の性情で拘りもない。  
パワーだけ見れば、全ての従星中、最も強い。肉体と精神が若々しい。

### ☆天禄星(壮年の時代)11点

世の中の仕組みを心得ている・用心深い質・冷静を保つ人。  
人生の責任も重い、悪くすると逃げ上手になったり、ズルイ人になる。  
人生工程を歩んでいく上で、危険なことはしない。最も堅実で、安定する星。  
サポート役に徹することで活躍をする。

### ☆天将星(頭領の時)12点

ワンマン・自分勝手・自己の意志を押し通す・現実に固執する。  
自己顕示欲が強く、周囲に対する影響力が大きい。  
無形の物事に金銭を使用せず(人体星図にタテ線に精神星があれば金銭を精神世界に使う人もあり)。  
もし無形世界に意識が向けば、物事の本質をとことん探求し、大きく飛躍し易い。  
(多くの場合、無形世界には、関心さえ持たない傾向が強い)

### ☆天堂星(老人の時)8点

引っ込み思案・周りの人を前面に立てる。控え目な用心深さ・人生にある種の諦めを持つ人。  
相談役に最適の資質。アドバイザーとして活躍しやすい。  
間断(同世代と合わない)の気が発動する。目上と目下にご縁が深くなる。  
老人、子供から好かれやすい。

#### ☆天胡星(病人の時代)4点

空想することが多い・夢見る人・直観力に冴えがあり。得てして病弱であるため、肉体を酷使することはマイナス。

夢が人生のポイントとなり、前進力となる。直観力の鋭さが、自身の内面の醜さを人以上に感知してしまい、それをカバーしようとして美に対する傾倒が強くなり、結果的に美男美女となる。

#### ☆天極星(死人の時代)2点

最大の受け身・最初の発想が広がらず変化なし。

お人好しな人・天印星の動の可愛さ、愛敬に対し、静の可愛さとなり(死人として)人に好かれ、人生の評価が後々から生まれ易い。

時の流れに身を委ねる生き方が最大の成功につながる。

#### ☆天庫星(入墓の時代)5点

日干から十二支(丑・辰・未・戌)全て土性を見て生まれている星である。

土性は大地であり、引力本能であり、ものを集める意味合いがあり、墓に関係があることから、物事を掘り下げる・凝り性等の意味も持つ。

現実行動として収集上手であったり、整理整頓が上手くなる。物事の不合理、不自然を探し出すのが得意であり、物事のアンバランスを良く知り、バランスを保つ努力をする。

親にも兄弟にも片寄らず、家系をバランス良く安定して保っていくことから、長男・長女の意味合いを持ち、実際に天庫星を持つ人は墓守りの役割を持つ人が多くなる。

#### ☆天馳星(あの世への旅立ち)1点

肉体から精神が離れ、精神を構成している靈魂の分子的な存在がそれぞれ分離・分裂をしていき、意味合いとして、まとまりのない人等になる。

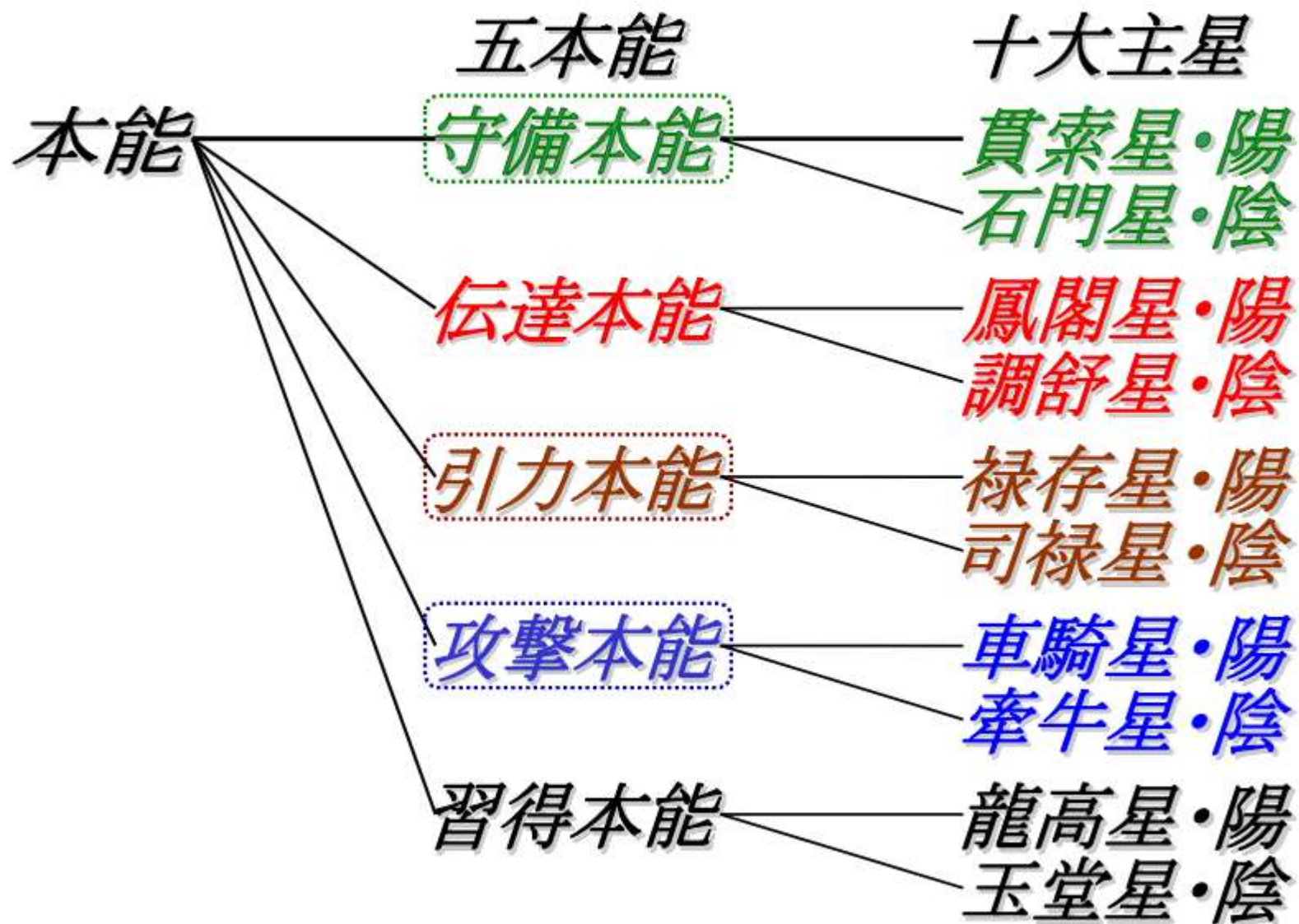
多忙ではあるが、まとまりに欠ける生き方であったり、一つの仕事を行っていても、どんどん細分化していってしまう。

最大の静と最大の動を持ち、継続性を願わず、一瞬一瞬を生きることを意識することで、一瞬の魅力の放ち方は天将星を超えるオーラを放つ。

## 本日のセミナーの目次

- 1 今後の予定の確認
- 2 五行論における心の在り方と事例での復習
- 3 人間と心の因果法則
- 4 伴星の概要
- 5 六十花甲子の概要

十大主星	本能	五行 (陰陽)	キーワード
貫索星	守備 本能	木性 (+)	頑固、マイペース、単独行動、狭く深い交友
石門星		木性 (-)	柔軟、適当、集団行動、浅く広い交友
鳳閣星	伝達 本能	火性 (+)	率直、のんびり、観察力すごい、自分に甘い
調舒星		火性 (-)	伝え下手、繊細、クリエイティブ、自分に厳しい
禄存星	引力 本能	土性 (+)	お人好し、奉仕精神、自分大好き、回転財
司禄星		土性 (-)	用心深い、努力精神、家族大好き、貯蓄
車騎星	攻撃 本能	金性 (+)	一本気、反発、勝負運、単独攻撃
牽牛星		金性 (-)	責任感、プライド、権力運、集団攻撃
龍高星	習得 本能	水性 (+)	革命思考、経験から学ぶ、グローバル、巣立ち
玉堂星		水性 (-)	前例重視、書籍から学ぶ、古典的、母性愛





本能

意識

十大主星	【目的】	【条件】
貫索星	守る(個人的に) ↓ 伝統・職人技術 自分・家族等	がんこ、我が強い <b>静</b>  貫索星は営業には向かない。 理由は自社の商品を守ろうとするから。 貫索星が営業をすると、 相手はだんだん買いたくなくなる。
石門星	守る(集団で) ↓ 会社組織・仲間 自治体・国家等	和合性・協調性  多くの新たな人脈と触れる 心を許さずに、人と付き合う 人脈形成を意識することで成功する

本能

意識

十大主星	【目的】	【条件】
鳳閣星	<p>大衆に伝える</p> <p>↓</p> <p>人生を自然体で楽しむ事、こだわりを持たない事が大切。</p>	<p>中庸・自然・ゆったり</p> <p>・楽しく話しをすると人に伝わりやすい。 ・人生における大切な想いを早く明確にして分かち合う。想いを分かち合わないと、鳳閣星は開花しない。</p>
調舒星	<p>個々に伝える</p> <p>↓</p> <p>苦しみの中に豊かさがあるので、苦しくとも飛び込んで行く事が大切。</p>	<p>孤独に強い、感性豊か</p> <p>・どんなに否定されても自分の想いを持ち続ける必要があるから……。くじけてはダメ、否定されることがエネルギーの源となり、自己が洗練され開花されていく。日記を書いたり瞑想等をして自分と向かい合う時間が必要である。</p>

本能

意識

十大主星	【目的】	【条件】
禄存星	<p>大衆を惹き付ける</p> <p>魅力的になりたいという欲求が強い</p>	<p><b>奉仕の精神</b></p> <p>人に尽くすと人に好かれ、人を惹き付ける魅力が出る。</p>
司禄星	<p>家庭を惹き付ける</p> <p>司禄星は営業事務には向くが、営業そのものには向かない。準備段階で満足して、営業活動には移行しないから。</p>	<p><b>蓄積・準備</b></p> <p>家庭円満の秘訣は日常生活の積重ねが大切。奉仕の必要は無し。常備薬の準備、食事の準備、毎日の掃除等の積み重ねで家庭からの信頼を得て、家庭円満となる。</p>

本能

意識

十大主星	【目的】	【条件】
車騎星	<p>攻撃(個人的)</p> <p>軍人的</p>	<p>闘争心 <b>動</b></p> <p>チャンスだと思えば打って出て、ピンチだとさっさと逃げるのが車騎星の攻撃性。打って出るだけでなく、逃げる事も攻撃性となる。営業には最適。攻撃と逃げの反復で営業成果を上げる事が出来るから。</p>
牽牛星	<p>攻撃(集团的)</p> <p>官吏的</p>	<p>自尊心</p> <p>牽牛星の自尊心のポイントは、人に何を言われても傷付かない心を保持することである。人に付き従う心を持つ事！</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">別解説</p>

## 牽牛星の自尊心のポイント1

言い訳の多い人、何で自分がこんな思いをしなければならぬのかというクレームの多い人等、一般的にプライドの高いと云われている人は、本当(牽牛星)の自尊心ではない。

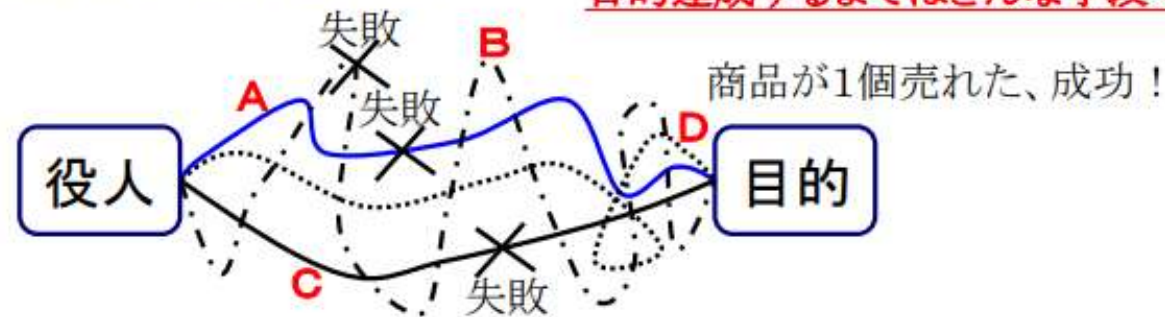
何を言われてもぐっと我慢して自分の目上に尽くせる人が本当の自尊心であり、牽牛星を輝かせるポイントでもあり。まるで会社組織内で部下が上司に付き従って目的達成をするが如く。

## 牽牛星の自尊心のポイント2

状況: 商品を5個作成した。 目的: 商品を売ること。

結果的に1個しか売れなかった場合、商売人であれば失敗と感じ、役人(牽牛)は成功と感じる。(個数は1個でも、商品を売るという目的は達成できたから)。

目的達成するまではどんな手段でも行使する



### ～人付き合いの男女の違い(牽牛星)～

目上  
↑  
女性  
人間性重視  
役職・役割は重要ではない  
人間性に尽くす

目上  
↑  
男性  
人間性は重要視しない  
役職・役割を重要視する  
人間性に尽くすも役職に尽くす  
(牽牛星的生き方)

本能

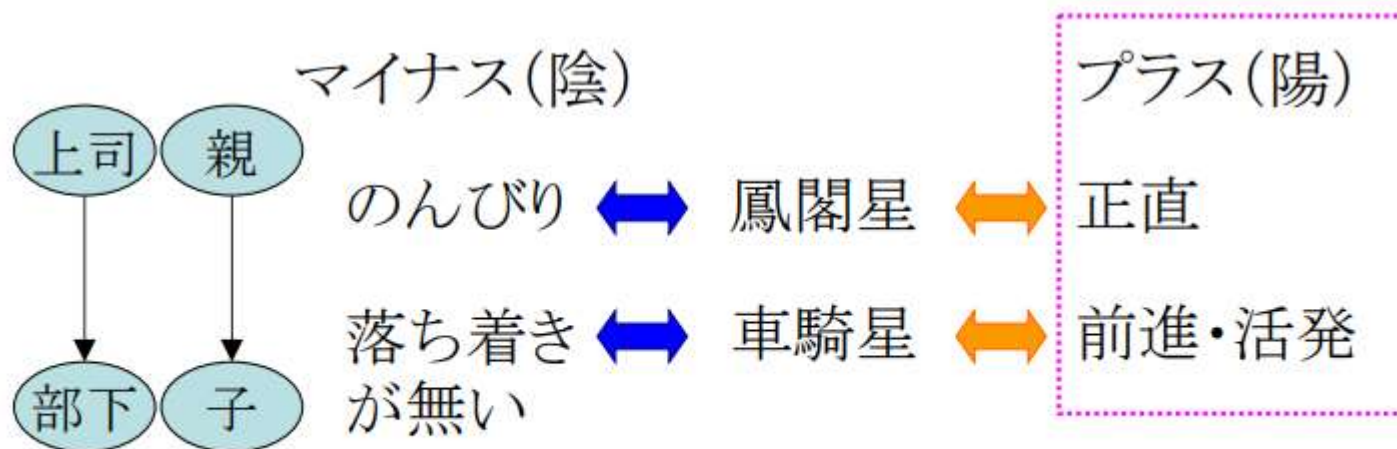
意識

十大主星	【目的】	【条件】
龍高星	動いて智を得る ↓ 体験学習 新しいもの好き 動き回ること	放浪心・改革心・革新的 肌で感じる 体で覚える 新規事業・新規分野・新規創造 不安定な環境で吉
玉堂星	静かに智を得る ↓ 座学・学問 品の良い言動を	伝統を重んじる・古典的 論理で捉える 頭で覚える 伝統的世界の継承

# まとめ

目的を得たければ、条件の資質を意識して生きること  
で現実化しやすくなる。処世術として意識・活用すること！

全ての事象に陰陽があり、  
どの側面を見出しているかが大切！



その人のどの資質を見出しているか！



前述した、十大主星の目的と条件の因果の法則を処世術として活用すると運命が変化していく！

cf. 1 商売で売り上げが伸びない

禄存星



奉仕の精神が足りないという証拠なので、奉仕を意識することでバランスをとる。または車騎星の要素を動かし、闘争心を持って仕事に臨む等のバランスをとること。

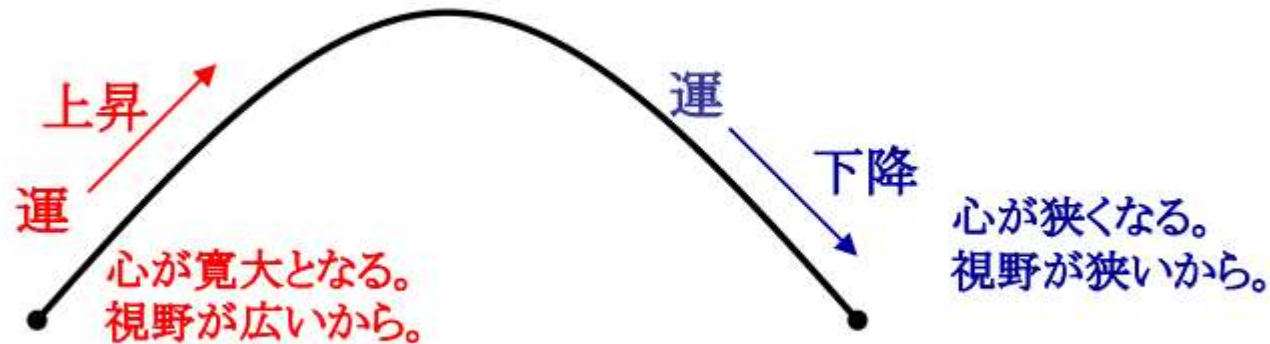
cf. 2 家庭が荒れている

司禄星



蓄積・準備が足りないという証拠なので、掃除や食事の準備等をコツコツすることでバランスをとること。

## 人生の運氣



人生の視野が狭くなると運が下がり、失敗し易くなる。  
運が下がり、うまくいっていないと思うと、人をねたんだり、変に焦ったりする。ちょっとしたことが許せなかったりする。

逆にうまくいっている場合は心が寛大なので、多少のことは受け入れる余裕がある。

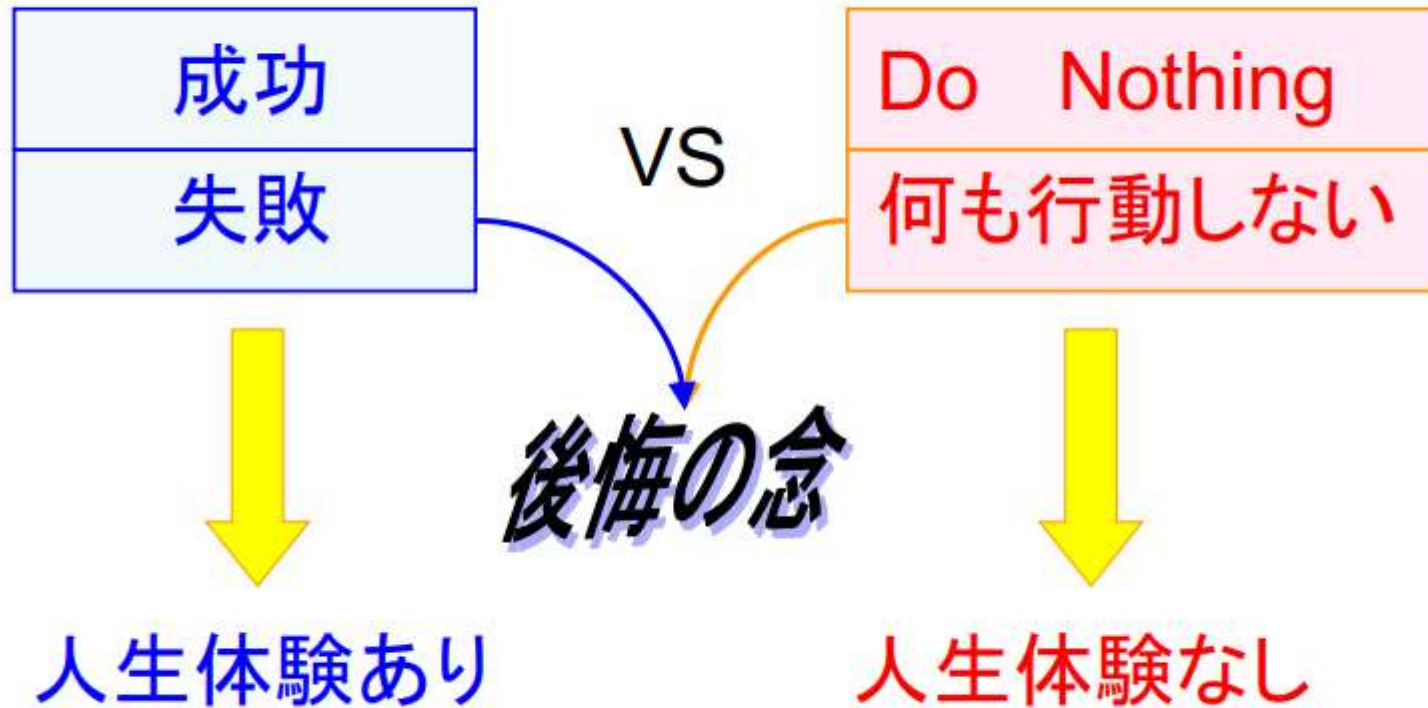
うまくいかない時こそ、ゆったりと大きな目で人生を眺めること。  
不運になるとマイナスばかり見てしまい、視野の狭い見方となり運が下がってしまう。必ずその反対にプラスがある。そこを観て、視野を広げること。

# 量は必ず質に転換する！

何故、量をこなさないか？私たちはあまりにも評価(質)を気にして、量をこなすことを手放す傾向があるかもしれません。しかし質(クオリティ)の高さの評価は主観でしかありません！



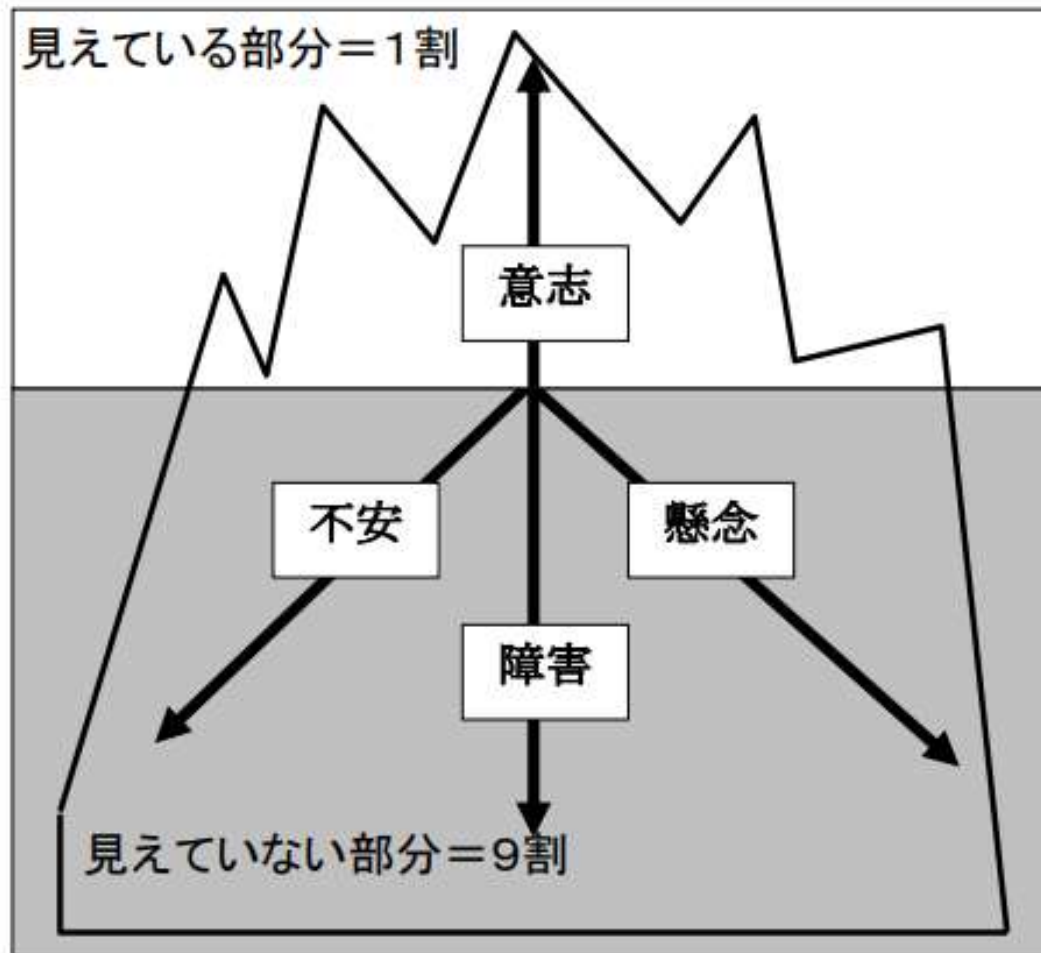
# 量は必ず質に転換する！



失敗しない生き方を無意識にしていないか？

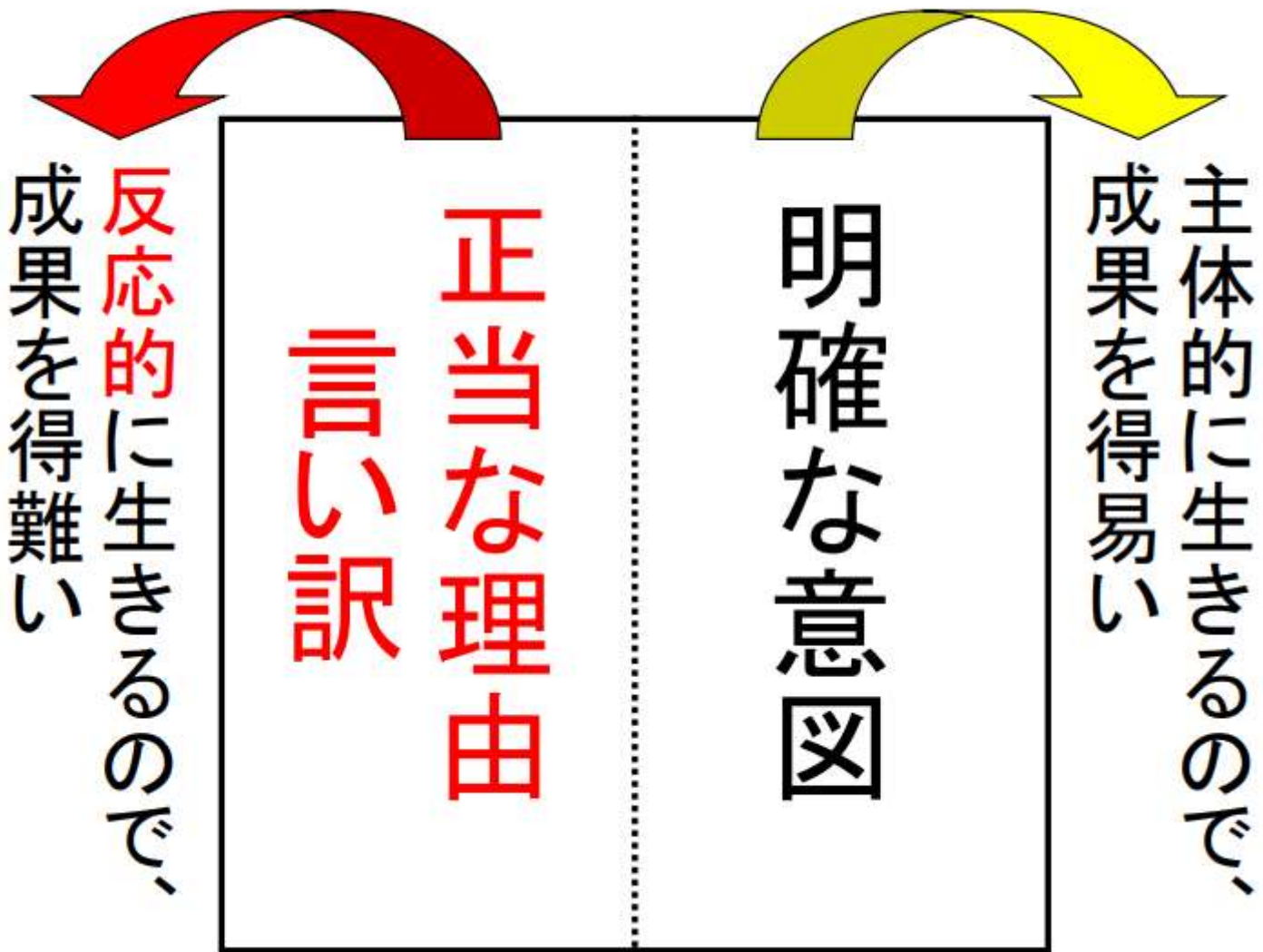
# 意図と方法(Intention & Mechanism) ←意図と方法は10:0

方法を知っていても、意図が無い人は、実行しない  
→結果をつくらない



—どこにフォーカスするかで  
結果は変わる

—見えている部分(顕在)と  
見えていない部分(潜在)を  
合わせて、全部を意図という



**内側の質が  
外側の質を決める**

**人生の目的は  
体験である**

**守** ⇒ **破** ⇒ **離**

## 本日のセミナーの目次

- 1 今後の予定の確認
- 2 五行論における心の在り方と事例での復習
- 3 人間と心の因果法則
- 4 伴星の概要
- 5 六十花甲子の概要



## 伴星算出

伴星とは陽占の左上の空白欄の事である。月支元命、つまり家系から頂いた贈り物であり、その宿命の者が来世に赴くときに、一つだけ十大主星を伴っていくものである。

いつも寄り添ってくれている存在であり、最終的には伴星の生き方を指すのが**今世の「人生の目的、つまり使命」**であると捉えてもいだろう。

伴星欄は天中殺が影響を及ぼし空欄として示していると伝承されている。この空欄（伴星欄）は、天中殺欠け現象を示すものであり、無意識に忘れてしまう自分の才覚である。上手くいかないときは**伴星の十大主星を意識して改善すると効果的**である。最終的には伴星の十大主星の生き方になる。

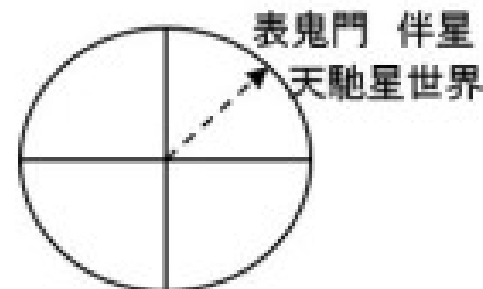
また伴星の十大主星の生き方が天中殺現象により破壊され、無意識レベルで忘れ去ってしまいがちな要素であると捉えることも出来る。

伴星の十大主星を活かし切って生きていないことが、**現世での失敗の原因**となるのだ。

伴星をこれから知ることになるが、伴星の十大主星が伝えている意味をしっかりと意識していくことが大切である。

その者の欠点であり改善点であり、かつ、**常に寄り添い助けてくれる今世の使命**を示してくれる十大主星なのだ。

伴星		



## 伴星の算出法

- (1) 年干にある十干が干合する十干を算出する。

**干合法は次の通り。**

→ いずれ覚えてもらいます。

甲—己（化土干合）  
庚—乙（化金干合）  
丙—辛（化水干合）  
壬—丁（化木干合）  
戊—癸（化火化合）

乙 木	癸 水	壬 水
壬 水	己 土	戊 土
亥 水	丑 土	辰 土

例題の場合は年干が壬なので干合干支は、丁に該当する。

- (2) 日干から、1で出た十干をみて十大主星を算出する。

例題の場合、日干は乙なので、乙を主体として丁との十大主星を算出する。

例題の場合、鳳閣星となる。  
算出した十大主星が伴星となる。

# 付録：十大主星早見表

日干→	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸
貫索星	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸
石門星	乙	甲	丁	丙	己	戊	辛	庚	癸	壬
鳳閣星	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	甲	乙
調舒星	丁	丙	己	戊	辛	庚	癸	壬	乙	甲
祿存星	戊	己	庚	辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁
司祿星	己	戊	辛	庚	癸	壬	乙	甲	丁	丙
車騎星	庚	辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁	戊	己
牽牛星	辛	庚	癸	壬	乙	甲	丁	丙	己	戊
龍高星	壬	癸	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛
玉堂星	癸	壬	乙	甲	丁	丙	己	戊	辛	庚

## 十大主星の概要のまとめ

五行	陰陽	十大主星	星が示す意味
木性	陽	貫索星	頑固で自我心が強く、一度決めたことを曲げられません。 独立心も旺盛で、 <b>集団行動よりも単独行動が得意</b> ですが、 <b>集団を組むときは中心になって行動しよう</b> とします。 マイペースですが、 <b>自分を守ることは人一倍神経質</b> だし、努力もします。
	陰	石門星	<b>社交性</b> に富んでいて、 <b>集団の中で統率力や説得力を発揮</b> します。 <b>人付き合いが良いタイプ</b> ですが、 <b>個人的に深入りすることは避けよう</b> とします。 また上下関係を無視して動こうとしたり、 <b>内面には反骨精神を持つ気の強い性質</b> もあります。
火性	陽	鳳閣星	<b>おだやかでのんびりした性格</b> です。無理せず自然に生きようと、 <b>環境に順応しやすい</b> です。 しかし <b>内面の神経は細かく、観察力があります</b> 。心の中を隠しておくのが不得手ですが、 <b>憎めない性質</b> を持っています。 <b>趣味は多く、食べるのには困ることはありません</b> 。
	陰	調舒星	<b>多情多感な性格</b> で、本来は心がきれいなのに、そのきれいさが汚されようとする <b>と反発</b> します。 <b>ロマンチックで空想力</b> があり、 <b>一人でものを考えるのが得意</b> であり好きです。 心理的な葛藤が大きく、 <b>神経質</b> ですが、 <b>時として情にもろくなりやすい</b> です。
土性	陽	禄存星	<b>親切でやさしく、人当たりが良い</b> ため <b>人気も得やすい</b> です。また <b>愛情にあふれ、他人のために奉仕の心</b> を表します。 <b>愛情を胸に溜めておけない</b> のと同様、 <b>お金を貯めるのは不得意</b> です。 ただし、 <b>考え方は現実的で、お金をどんどん動かし利を生もうと</b> します。 <b>(回転財の星)</b>
	陰	司禄星	<b>平和を好み、堅実で家庭的な性格</b> です。実力を発揮するのに <b>時間がかかります</b> が、 <b>長期的な企画の才能</b> があります。 <b>頼まれたことは嫌な顔をしないで黙々とやり、まわりの信用を得やすい</b> です。 ただし <b>考え方は現実的で損得の感覚に秀でます</b> 。 <b>収集癖</b> があり、 <b>お金を貯める蓄積財の星</b> です。
金性	陽	車騎星	<b>行動力、前進力</b> があり、 <b>考えるより先に手や足が出るタイプ</b> です。 <b>男性的な質と、闘争心</b> を持ち、 <b>負けず嫌い</b> です。 <b>真面目で責任感</b> は強く、 <b>白黒をはっきりさせたい</b> がりますが、 <b>裏を返すと正直者</b> で、 <b>複雑にねちねち考えることは不得手</b> です。
	陰	牽牛星	<b>まじめで名誉心や自尊心が強い性格</b> です。 <b>常識を備え、規則や約束を守り、組織の中で力を発揮</b> します。 <b>用意周到な準備</b> をして <b>コツコツ努力</b> し、 <b>目的達成には粘り強い</b> ですが、 <b>実より名を取ろうとして自分を見失う</b> こともあります。
水性	陽	龍高星	<b>好奇心が強く、改革心が強い性格</b> です。 <b>不安定さを姿形に変えていろいろに出そうとするため、忍耐強く、創作創造性に富み、個性的な知恵</b> を出します。 <b>現状にあきたらずいろいろなことをすすんで体験しようとするため、離別、放浪の星</b> ともいわれます。
	陰	玉堂星	<b>知恵・学問の星</b> です。 <b>古い伝統や知識を守り学ぶことで知性や知恵を発揮し、創造力、企画力にすぐれます</b> 。また <b>理屈抜きの愛情</b> を出す星で、 <b>保守的な情性と知性が同居</b> しており、 <b>頭の中で理性的に解決しようとするも、「まあ、まあ」と安易になる面</b> もあります。

## 【伴星における十大主星の目的】

### 貫索星

何かを守ることが人生の目的となる。コツコツと積み上げていく人生を意識するとよい。中途半端な状態で投げ出さずに、最後までやり遂げることを意識することである。急がば回れを念頭に置き、決して焦らずにじっくりと取り組むことである。自分の意志を貫く力量が発揮されてくると才覚が開花した証拠となる。ポイントは守るべき対象を持ち、守り続けていくことを積み重ねることである。1つの事を最低10年以上は継続して積み重ねるくらいの意識でいるとよい。

### 石門星

和合協調性を発揮することが人生の目的となる。決して独りよがりになってはならない。常に仲間、チームを、集団を意識することである。人間関係の中に人生の活路が存在しているからだ。従って人脈が大切となる。本当の心を開かずに表面的な付き合いで構わないので、沢山の人脈形成を構築していくことである。集団の中でカリスマ性や影響力を及ぼしだしたら才覚が開花したと判断して良いだろう。集団の中のリーダー、要役としての存在力を発揮するとよい。

### 鳳閣星

おおらかに遊び心を持って自然体で生きることが人生の目的である。あくせく働くよりは、ゆったりと自分のペースで働いた方が良い成果を得やすい。遊び心を持つことが大きなポイントとなり、自分の趣味や好きなことが高じて人生が発展していく。そのためには多くの人々に話をしていくこと、伝達力が開花していくポイントとなる。やり過ぎずやらない過ぎず、丁度善い加減で物事に取り組むことだ。話し上手になり人々に会話で影響を及ぼしだしたら才能が開花したと捉えてよい。遊び心を持ち自然体でいるとよい。

## 【伴星における十大主星の目的】

### 調舒星

独自の感性を大切にして、間接的表現をする、局所的に伝達していくことが人生の目的である。自分独自の感性に磨きをかけていくことである。つまり他者と比べる必要はない。孤高であってよい。極論すると他者からの評価を期待しないことだ。他者が何を云おうが自分独自の世界観を大切にしていくことが大切なポイントである。その独自の世界観を理解してくれる他者が現れ出したときに才覚が開花したと判断してよい。孤独の世界の中に唯一の生き甲斐が存在し、自分の感性を表現することがよい。

### 禄存星

他者への無償奉仕をすることが人生の目的である。時に損をしてでも他者に救いの手を差し伸べることが出来るから大切なポイントとなる。そして甘え上手になり、もらい上手になることも重要な要素となる。石門星同様に人脈が大切となる。他者からの人気が出たり、財力・人脈力が大きな規模で廻り出したら才能が開花したと判断してよい。見返りを求めず本当に周りの「人」に尽くすことが出来るかが大切な要素となる。決して慌てずにどしっと構えて、胆力が出る存在になるとよい。

### 司禄星

コツコツと愛情を尽くし続けていくことが人生の目的である。しかし1度に大勢の他者に対してではなく、1対1か対少数人数に対して愛情奉仕を尽くしていけるかが大切なポイントとなる。貫索星が如く、積み重ねる愛情奉仕が大切である。そのためには常に整理整頓をして綺麗な環境で生活することである。時折、独りよがりの愛情奉仕になりがちなので、相手の立場に立った尽くし方を積み重ねるとよい。生活が安定して不安が少なくなってくると才能が開花したと捉えてよいだろう。

## 【伴星における十大主星の目的】

### 車騎星

一所懸命に働き、動き続けること、命懸けで戦う姿勢を貫くことが人生の目的である。集団に迎合することなくテンポよく行動することが大切な要素となる。怠惰な生活から離れ、常に自分を律して、時に激しいまでの行動をすることが出来る様になると才能が開花したと捉えてよいだろう。ポイントは迅速なスピード感と単独行動である。ゆっくり他者と歩調を合わせてはいけい。内なる正義感が体を動かしてくれるはず。義徳を重んじて自分の正しさを指針とした行動が出来る様になるとよいだろう。

### 牽牛星

世の中の役に立ち役割を果たすことが人生の目的である。与えられた責務責任を果たすことが重要な要素である。その際に私利私欲は捨て去ることである。目的のためには善悪を問わずに実施する力量が発揮されたときに才能が開花したと捉えてよいだろう。高い評価と権力を得ることが出来て結果的に財力も得ていくようになる。律儀なまでに役割に徹することが出来るかが大切なポイントとなる。品格良く、自分の役目に誇りをもって生きていくとよい。

### 龍高星

未知の分野や新たな知識に飛び込み、人生体験を積み重ね、既成概念を改革することが人生の目的である。自他の世界観を広げることが大切な要素となる。その際、体験学習が重要となる。机上の理論よりも実学を重んじ、理屈よりも実践で活躍していく存在となる。一つの場所や分野に留まっていはいけい。あらゆる体験を吸収し、古いものを破壊し新しいものを創造していく存在となることで才能が開花する。常に知的好奇心を持ち、破天荒なまでに広範囲に広がりを作り出すとよい。

## 【伴星における十大主星の目的】

### 玉堂星

気品に満ち聡明な知的創造をすることが人生の目的である。つまり無知ではダメである。

どんな状況であろうが学ぶ姿勢を持つことが大切な要素である。

その学びを10年以上積み重ねることで、人の教えられる師範の存在となると才能が開花したと捉えてよいだろう。

古風で長い歴史のあるものを愛で、生活の中に取り入れることである。

学んできたことが中年期後半から晩年気にかけて効果的に発揮され、多くの人々を学びから救っていく存在になる。

生涯、師匠に付いて、学び続ける意識を持つとよい。

.....

### 【格言】

人生の究極の目的は鳳閣星的な生き方をする事である！



## 本日のセミナーの目次

- 1 今後の予定の確認
- 2 五行論における心の在り方と事例での復習
- 3 人間と心の因果法則
- 4 伴星の概要
- 5 六十花甲子の概要

## 算命学の基本となる六十花甲子（六十干支）表

水性		金性		土性		火性		木性	
壬子	49	庚子	37	戊子	25	丙子	13	甲子	1
癸丑	50	辛丑	38	己丑	26	丁丑	14	乙丑	2
甲寅	51	壬寅	39	庚寅	27	戊寅	15	丙寅	3
巳卯	52	癸卯	40	辛卯	28	己卯	16	丁卯	4
丙辰	53	甲辰	41	壬辰	29	庚辰	17	戊辰	5
丁巳	54	乙巳	42	癸巳	30	辛巳	18	己巳	6
戊午	55	丙午	43	甲午	31	壬午	19	庚午	7
己未	56	丁未	44	乙未	32	癸未	20	辛未	8
庚申	57	戊申	45	丙申	33	甲申	21	壬申	9
辛酉	58	己酉	46	丁酉	34	乙酉	22	癸酉	10
壬戌	59	庚戌	47	戊戌	35	丙戌	23	甲戌	11
癸亥	60	辛亥	48	己亥	36	丁亥	24	乙亥	12

## 六十花甲子の調べ方

六十花甲子を調べる際には、生年月日を使用します。  
日柱・月柱・年柱とありますが、60種類の干支から性格や特徴  
を見る場合は、日柱にある「日干支」を見ましょう。  
(生まれた「日」の干支)

### STEP.1

表より自分の生まれ年と生まれ月が交差する数字を探す。

### STEP.2

交差している数字を見つけたら、そこに生まれ日を足してくだ  
さい。  
生まれ日を足した時、合計が61以上になる場合は60を引きまし  
よう。

### STEP.3

六十花甲子一覧より、自分の数字を確認する。  
それがあなたの生まれた日の干支になります。

1945年～1954年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1945年	6	37	5	36	6	37	7	38	9	39	10	40
1946年	11	42	10	41	11	42	12	43	14	44	15	45
1947年	16	47	15	46	16	47	17	48	19	49	20	50
1948年	21	52	21	52	22	53	23	54	25	55	26	56
1949年	27	58	26	57	27	58	28	59	30	60	31	1
1950年	32	3	31	2	32	3	33	4	35	5	36	6
1951年	37	8	36	7	37	8	38	9	40	10	41	11
1952年	42	13	42	13	43	14	44	15	46	16	47	17
1953年	48	19	47	18	48	19	49	20	51	21	52	22
1954年	53	24	52	23	53	24	54	25	56	26	57	27

1955年～1964年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1955年	58	29	57	28	58	29	59	30	1	31	2	32
1956年	3	34	3	34	4	35	5	36	7	37	8	38
1957年	9	40	8	39	9	40	10	41	12	42	13	43
1958年	14	45	13	44	14	45	15	46	17	47	18	48
1959年	19	50	18	49	19	50	20	51	22	52	23	53
1960年	24	55	24	55	25	56	26	57	28	58	29	59
1961年	30	1	29	60	3	1	31	2	33	3	34	4
1962年	35	6	34	5	35	6	36	7	38	8	39	9
1963年	40	11	39	10	40	11	41	12	43	13	44	14
1964年	45	16	45	16	46	17	47	18	49	19	50	20

## 1965年～1974年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1965年	51	22	50	21	51	22	52	23	54	24	55	25
1966年	56	27	55	26	56	27	57	28	59	29	60	30
1967年	1	32	60	31	1	32	2	33	4	34	5	35
1968年	6	37	6	37	7	37	8	39	10	40	11	41
1969年	12	43	11	42	12	43	13	44	15	45	16	46
1970年	17	48	16	47	17	48	18	49	20	50	21	51
1971年	22	53	21	52	22	53	23	54	25	55	26	56
1972年	27	58	27	58	28	59	29	60	31	1	32	2
1973年	33	4	32	3	33	4	34	5	36	6	37	7
1974年	38	9	37	8	37	9	39	10	41	11	42	12

## 1975年～1984年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1975年	43	14	42	13	43	14	44	15	46	16	47	17
1976年	48	19	48	19	49	20	50	21	52	22	53	23
1977年	54	25	53	24	54	25	55	26	57	27	58	28
1978年	59	30	58	29	59	30	0	31	2	32	3	33
1979年	4	35	3	34	4	35	5	36	7	37	8	38
1980年	9	40	9	40	10	41	11	42	13	43	14	44
1981年	15	46	14	45	15	46	16	47	18	48	19	49
1982年	20	51	19	50	20	51	21	52	23	53	24	54
1983年	25	56	24	55	25	56	26	57	28	58	29	59
1984年	30	1	30	1	31	2	32	3	34	4	35	5

## 1985年～1994年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1985年	36	7	35	6	36	7	37	8	39	9	40	10
1986年	41	12	40	11	41	12	42	13	44	14	45	15
1987年	46	17	45	16	46	17	47	18	49	19	50	20
1988年	51	22	51	22	52	23	53	24	55	25	56	26
1989年	57	28	56	27	57	28	58	29	0	3	1	31
1990年	2	33	1	32	2	33	3	34	5	35	6	36
1991年	7	38	6	37	7	38	8	39	10	40	11	41
1992年	12	43	12	43	13	44	19	50	21	51	22	52
1993年	18	49	17	48	18	49	19	50	21	51	22	52
1994年	23	54	22	53	23	54	24	55	26	56	27	57

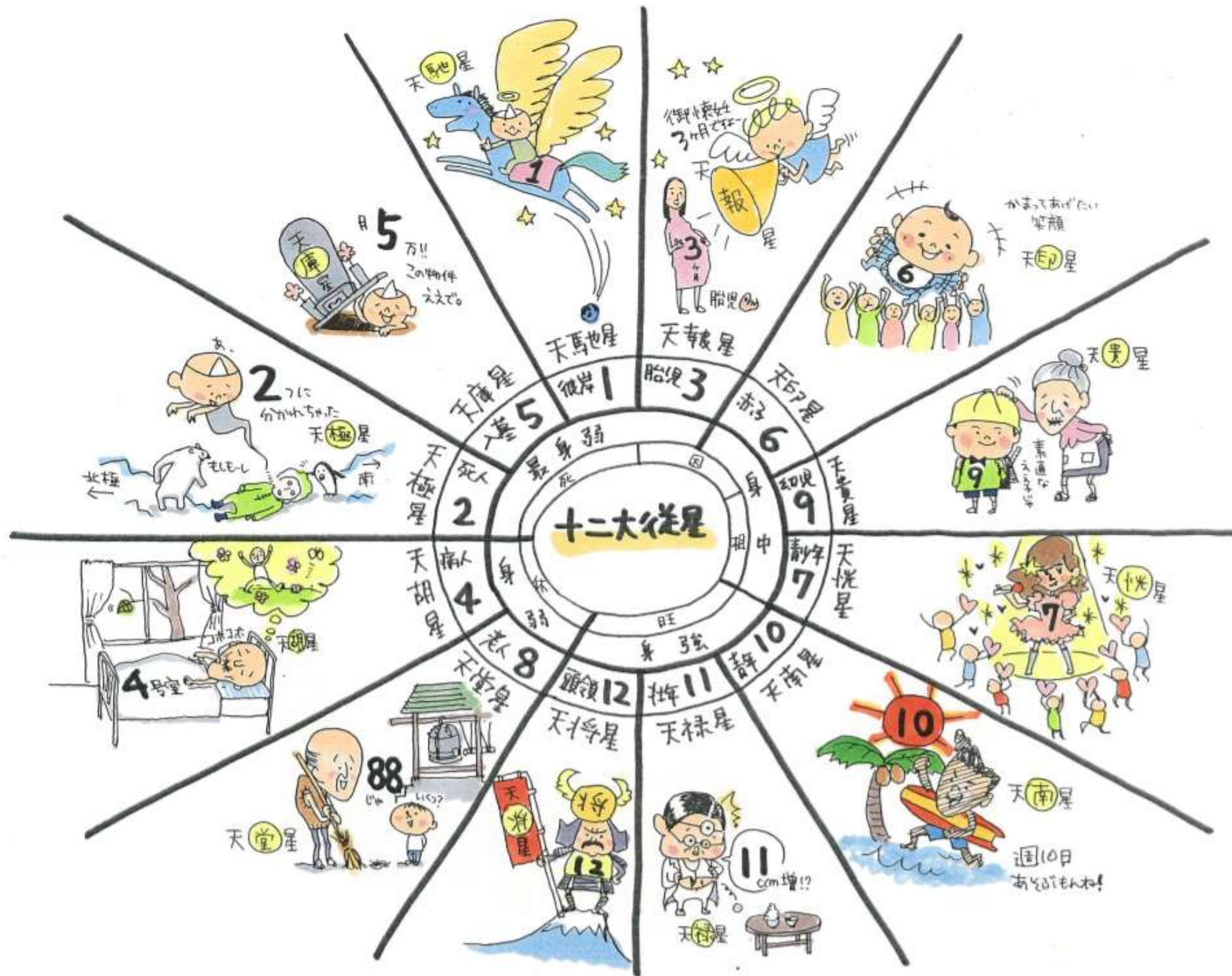
## 1995年～2004年

西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1995年	28	59	27	58	28	59	29	0	31	1	32	2
1996年	33	4	33	4	34	5	36	6	37	7	38	8
1997年	39	10	38	9	39	10	40	11	42	12	43	13
1998年	44	15	43	14	44	15	45	16	47	17	48	18
1999年	49	20	48	19	49	20	50	21	52	22	53	23
2000年	54	25	54	25	55	26	56	27	58	28	59	29
2001年	60	31	59	30	60	31	1	32	3	33	4	34
2002年	5	36	4	35	5	36	6	37	8	38	9	39
2003年	10	41	9	40	10	41	11	42	13	43	14	44
2004年	15	46	15	46	16	47	17	48	19	49	20	50

# 天中殺表とエネルギー

丸数字は各十二大従星のエネルギー値です。

天禄星 ⑪ 51	天堂星 ⑧ 41	天極星 ② 31	天馳星 ① 21	天印星 ⑥ 11	天恍星 ⑦ 1
天禄星 ⑪ 52	天恍星 ⑦ 42	天印星 ⑥ 32	天馳星 ① 22	天極星 ② 12	天堂星 ⑧ 2
天南星 ⑩ 53	天将星 ⑫ 43	天胡星 ④ 33	天庫星 ⑤ 23	天報星 ③ 13	天貴星 ⑨ 3
天将星 ⑫ 54	天南星 ⑩ 44	天貴星 ⑨ 34	天報星 ③ 24	天庫星 ⑤ 14	天胡星 ④ 4
天将星 ⑫ 55	天胡星 ④ 45	天庫星 ⑤ 35	天報星 ③ 25	天貴星 ⑨ 15	天南星 ⑩ 5
天南星 ⑩ 56	天貴星 ⑨ 46	天報星 ③ 36	天庫星 ⑤ 26	天胡星 ④ 16	天将星 ⑫ 6
天禄星 ⑪ 57	天堂星 ⑧ 47	天極星 ② 37	天馳星 ① 27	天印星 ⑥ 17	天恍星 ⑦ 7
天禄星 ⑪ 58	天恍星 ⑦ 48	天印星 ⑥ 38	天馳星 ① 28	天極星 ② 18	天堂星 ⑧ 8
天南星 ⑩ 59	天将星 ⑫ 49	天胡星 ④ 39	天庫星 ⑤ 29	天報星 ③ 19	天貴星 ⑨ 9
天将星 ⑫ 60	天南星 ⑩ 50	天貴星 ⑨ 40	天報星 ③ 30	天庫星 ⑤ 20	天胡星 ④ 10
子丑天中殺	寅卯天中殺	辰巳天中殺	午未天中殺	申酉天中殺	戌亥天中殺





## 十二大從星早見表

		甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸
天報星	3点	酉	申	子	亥	子	亥	卯	寅	午	巳
天印星	6点	戌	未	丑	戌	丑	戌	辰	丑	未	辰
天貴星	9点	亥	午	寅	酉	寅	酉	巳	子	申	卯
天恍星	7点	子	巳	卯	申	卯	申	午	亥	酉	寅
天南星	10点	丑	辰	辰	未	辰	未	未	戌	戌	丑
天祿星	11点	寅	卯	巳	午	巳	午	申	酉	亥	子
天将星	12点	卯	寅	午	巳	午	巳	酉	申	子	亥
天堂星	8点	辰	丑	未	辰	未	辰	戌	未	丑	戌
天胡星	4点	巳	子	申	卯	申	卯	亥	午	寅	酉
天極星	2点	午	亥	酉	寅	酉	寅	子	巳	卯	申
天庫星	5点	未	戌	戌	丑	戌	丑	丑	辰	辰	未
天馳星	1点	申	酉	亥	子	亥	子	寅	卯	巳	午

# 数理法の概要






十干と十二支の組合わせから求められるエネルギー数

	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
甲	7(天恍星)	10	11	12	8	4	2	5	1	3	6	9
乙	4(天胡星)	8	12	11	10	7	9	6	3	1	5	2
丙	3(天報星)	6	9	7	10	11	12	8	4	2	5	1
丁	1(天馳星)	5	2	4	8	12	11	10	7	9	6	3
戊	3(天報星)	6	9	7	10	11	12	8	4	2	5	1
己	1(天馳星)	5	2	4	8	12	11	10	7	9	6	3
庚	2(天極星)	5	1	3	6	9	7	10	11	12	8	4
辛	9(天貴星)	6	3	1	5	2	4	8	12	11	10	7
壬	12(天将星)	8	4	2	5	1	3	6	9	7	10	11
癸	11(天禄星)	10	7	9	6	3	1	5	2	4	8	12

※丑より右側は、十二大従星を省略

# 六十花甲子一概要

## 戌亥天中殺 01~05

1	 <p>甲子 水辺幾筋の木 甲(樹木) 子(水) 冬の樹木</p>	甲子	天恍星 (7)	<p>宗教性があり、良い意味での諦めを持つ人。初心に帰る意味あり。精神世界に進んで救われる。</p> <p>◆不族の業</p>
2	 <p>乙丑 雪中初生の木 乙(草) 丑(大地) 冬の草</p>	乙丑	天堂星 (8)	<p>男女共に中庸の人生、平凡な生き方を出来る人。忍耐力に強く、一つの事に長い事を良、短い事に難となる。</p>
3	 <p>丙寅 天地相生 丙(太陽) 寅(樹木) 春の太陽</p>	丙寅	天貴星 (9)	<p>故郷を離れて成功する人。運が強い人。内に暗を抱えるが、動くことに華やかであり、情に厚く一方に偏る気質あり。</p>
4	 <p>丁卯 香木 丁(灯火) 卯(燃料) 春の灯火</p>	丁卯	天胡星 (4)	<p>柔軟性があり、多面的な思考の持ち主となる。人をよく受け入れ、奉仕の性質もある。人生の上下変動が激しい。女性には色気がある。</p>
5	 <p>戊辰 山谷の瀑流 戊(山岳) 辰(山岳) 春の山岳</p>	戊辰	天南星 (10)	<p>頭の回転が早く、粘り強い人。機転が利き、窮地に追い込まれると、土壇場で新しいものを見つけ出すような粘り強い人。木性を取り入れると見事な姿となる。晩年運の人。</p> <p>◆参籠の業</p>

# 六十花甲子一概要

## 戌亥天中殺 06~10

6		己巳	天将星 (12)	庶民の王様。土着の王様。人情味のある人、運の強い人。 生家に縁薄く、他家を助ける役目あり。  ◆倒柱の業
7		庚午	天恍星 (7)	六親に縁なし。名誉名声には恵まれる。
8		辛未	天堂星 (8)	自尊心が強いがそれが内に籠り、時の流れに順応していく。 人を観察する能力に優れ、結果的に敵が少ない人生となる。 自らの心が満足できない。  ◆一人業の業
9		壬申	天貴星 (9)	頭が良く智恵があるが、出るのが遅い人。子供時代に思考力の良さが直に引き出されない。人生の長距離選手型で物事の終了時に良し。心情は理解されることが少ないが、人を良く育てる。
10		癸酉	天胡星 (4)	世渡り上手な人。人間関係では巧みであり、摩擦が少ない、人に不快感を与えない人。  ◆倒異の業

# 六十花甲子一概要

## 申酉天中殺 11~15

11		甲戌	天印星 (6)	日殺 = 高貴な人。孤独な樹木。周囲を期待せず耐えるに強い。縁者が少なく、動くこと大。独立業向き。
12		乙亥	天極星 (2)	日殺 = 高貴な人。雑草のようなたくましさを所有し、いくら倒れても再び起き上がる質を持っている。ただし、人生何処かで苦しみ多い人で、持病を抱えやすい。
13		丙子	天報星 (3)	最大のアンバランスの完成美・完全美。女性が所有すると美人となり、男性に頼って生きていける。気の荒い氣質を所有し、裏表が無い人。聡明な人。
14		丁丑	天庫星 (5)	芸術家の星。創作能力に優れ、音楽・詩・絵画等の活動に特に発揮。しつこさと感性を所有。自分自身に対して厳しいさを課し、律する人。 ◆徳攻の業
15		戊寅	天貴星 (9)	創始者。初代運所有。親の家系、事業等を継承する人ではない。

# 六十花甲子一概要

## 申酉天中殺 16~20

16	 <p>己卯 山中の草根 己(根) 卯(草根) 春の畑</p>	己卯	天胡星 (4)	全ての始まりを司る。
17	 <p>庚辰 水路符筆 庚(鉱石) 辰(泥土) 春の岩石</p>	庚辰	天印星 (6)	豪放磊落、自分だけの人生を進む人。ざっくばらんな性格で人生を我慢することなく、楽しく過ごす。 ◆傷体の業
18	 <p>辛巳 石中の碧玉 巳(熱気) 辛(宝石) 夏の小石</p>	辛巳	天極星 (2)	気位が高い人。上品なこと、上品なムードを好む。
19	 <p>壬午 緑馬同郷 壬(海) 午(暖気) 夏の海</p>	壬午	天報星 (3)	多成多敗の人生。ただし、全体良好の宿命。水性と金性を吉とする。
20	 <p>癸未 揚柳の孤立 癸(小雨) 未(泥土) 夏の雨</p>	癸未	天庫星 (5)	名人芸、職人芸。一業にのみ能力を発揮。変化を恐れず、変化を好む人生。金性を吉とする。

# 六十花甲子一概要

午未天中殺 21~25

21		甲申	天馳星 (1)	夢が大きく、理想の高い人。凡人と交わらない人。文化に根ざす生き方、知性の参加を保って社会に生きる。
22		乙酉	天馳星 (1)	六親縁に薄くなるが、友人や知人・他人縁は良い。他人のために生きると人生に華やかさと幸運がもたらされる。 ◆ 祇王の業
23		丙戌	天庫星 (5)	生涯遊んで暮らせる。外見が華やかで、人生の起伏が大きい。 ◆ 不信の業
24		丁亥	天報星 (3)	特殊な靈感能力を所有。非常に勤勉実直、真面目を絵に書いたような人。
25		戊子	天報星 (3)	人の財をもらう。一代で財を成す。悪くすると金儲けが目的となりうる。結婚運は良好だが、人生を進む上での苦労は多い人。

# 六十花甲子一概要

## 午未天中殺 26~30

26	<p>己丑 肥沃の田土 己(雉) 丑(牛土) 冬の畑</p>	己丑	天庫星 (5)	運の良い星。自分の能力に尽きることが無い。決して枯れない井戸と同様、人生において余り困る事が無い。急激には伸びないが、一生を通じて波乱がない。
27	<p>庚寅 絶中に生あり 庚(鉞石) 寅(樹木) 春の岩石</p>	庚寅	天馳星 (1)	本人は伸びるが家庭運はあまり良くない。出発を意味し、先頭に立つ人、人々を引率する。
28	<p>辛卯 古木の精 辛(小石) 卯(根) 春の小石</p>	辛卯	天馳星 (1)	一流品好み、一流品を数多く同時に身に着けるが、そのバランスが取れない人。
29	<p>壬辰 天罡水庫 壬(大湖) 辰(龍土) 春の大湖</p>	壬辰	天庫星 (5)	芸術的才能を所有。男女とも、仕事を持つことで成功者となる。  ◆不子の業
30	<p>癸巳 清水の遠源 巳(熱気) 癸(小川) 夏の小川</p>	癸巳	天報星 (3)	六十干支中で最もしつこい星。恨みが仕事の原動力。



# 六十花甲子一概要

## 辰巳天中殺 31~35

31		甲午	天極星 (2)	直情な人。お人好しで、人を疑うことを知らない人。純粹に率直に物事を受け止める。
32		乙未	天印星 (6)	長男長女に生まれて頭角を現し、長子以外が分家・他家の跡取りで良好。
33		丙申	天胡星 (4)	物事に固執するこだわりの人生。自らの懐に何でも入れてしまい、離さない人。
34		丁酉	天貴星 (9)	書道・文芸・文学に才能を発揮する人。木性が吉。壬を取り入れれば、美的環境をもたらす。
35		戊戌	天庫星 (5)	財運と名誉運が揃い、人物としては理想に近い人。順風満帆の人生であり、成功すると大器となる。

◆参籠の業

# 六十花甲子一概要

## 辰巳天中殺 36~40

36		己亥	天報星 (3)	人が集まり群れる土地。つまり寄り添う、協力する、助け合う質を所有。仕事の苦勞がある。
37		庚子	天極星 (2)	故郷を離れ、自己主張を強く打ち出し、自信を持って生きることによって人生の成功に結びつく。
38		辛丑	天印星 (6)	思考力があり、聡明で、知恵の高い人。  ◆一人業の業
39		壬寅	天胡星 (4)	物事の胎動、新しい出発点の意味があり、人間関係においては融和とし、心は寛なり。
40		癸卯	天貴星 (9)	男性に生まれた場合、子煩悩になるが、将来、我が子に親孝行をさせる傾向がある。

# 六十花甲子一概要

## 寅卯天中殺 41~45

41		甲辰	天堂星 (8)	先祖を大切に人。安定性が高く、運が人生の前進と共に確実に発展する良運の人生となる。晩年運の人。 ◆不族の業
42		乙巳	天恍星 (7)	きらびやかな華で芸能の星。踊り・舞い等の動きのある芸能分野に能力発揮の人。 ◆祇王の業
43		丙午	天将星 (12)	南の王様。骨肉縁の薄い人。女性は仕事を持つこと。
44		丁未	天南星 (10)	女性が所有すると、子供運が良好となる。冷静に現れるが、内面に情熱を秘めている。 ◆徳攻の業
45		戊申	天胡星 (4)	人間社会の平和を守る山。様々な在り方で人々を守る。

# 六十花甲子一概要

## 寅卯天中殺 46～50

46		己酉	天貴星 (9)	野菜や花を作り出す畑。美しいが内容が伴わない傾向あり。表面がどんなに華やかな人生であっても、実質を地味に堅実に暮らすことで良好な人生となる。 ◆倒柱の業
47		庚戌	天堂星 (8)	性格が猛々しい。ざっくばらんな面のある人。働き出したら休むことを知らない人。 ◆傷体の業
48		辛亥	天恍星 (7)	他人の力を借りて、自分が伸びる人。人に認められることが原動力となる。世の中を浄化する役割。
49		壬子	天将星 (12)	本人の代で新しい物事を作り上げる人。どの様な環境にでも合わせられる果てしない大海のスケールのある人。女性が所有すると色事で天下を取れる。 ◆不子の業
50		癸丑	天南星 (10)	自分だけは恵まれ、恩恵を得る。他人の環境に左右されることなく、自らのペースを保つ人。

# 六十花甲子一概要

## 子丑天中殺 51~55

51		甲寅	天禄星 (11)	人生を階段状に上り詰める人。下ることの無い人生となる。人生の最後には高いポジションにいる。ただし積み重ねの人生であり一足飛びの人生ではない。指導者・引率者の意味あり。
52		乙卯	天禄星 (11)	組織・集団の要となる。人の役目で専務・重役。家庭では良き補佐役。精気が最大安定の形。乙の本質の群生を表し、人間界にあって協調を意味する。
53		丙辰	天南星 (10)	六秀ともいう。若年に自らの運が開発された場合は、晩年に向かって幸運の度合いが増す人。優しさと冷静さを兼ね揃えている。 ◆不信の業
54		丁巳	天将星 (12)	創作能力所有の人。芸術的な分野に能力発揮。
55		戊午	天将星 (12)	時代の先覚者。政治家に向く。厳しい人生を歩むことで、将来の伸びに結びつく。

# 六十花甲子一概要

## 子丑天中殺 56~60

56	<p>己未 綠穢の豊穡 己(大地) 未(パワー) 夏の畑</p>	己未	天南星 (10)	人に知識を教えたり、人を育てることに向いている。
57	<p>庚申 西方の金神 庚(鉱石) 申(パワー・巨石) 秋の岩石</p>	庚申	天禄星 (11)	戦いの神の星。攻撃的気質が非常に強い人。激しい気質の持ち主。激しく厳格な人生を渡る人。直情型、激情型。荒神様の役割。
58	<p>辛酉 宗廟の璧玉 辛(宝石) 酉(パワー) 秋の貴石</p>	辛酉	天禄星 (11)	女性は概ね頭が良く、独身時代に幸運が続く。
59	<p>壬戌 驟雨の晴れ間 壬(大湖) 戌(糧食) 秋の大湖</p>	壬戌	天南星 (10)	連山に昇るが如くの人生。自らの努力を必要とするが、最後は高いところに到達する人。積み重ねの人生で、名誉名声運の強い人。
60	<p>癸亥 鹿角還元の水 癸(大雨) 亥(水・パワー) 冬の大雨</p>	癸亥	天将星 (12)	心の中が分かりにくい人。自己表現をしない人。陰水として最強。他に木性を持つことで、穏やかな方向に行く。  ◆倒異の業

## 各天中殺の役割

1	子丑天中殺	初代運。目下運は良好だが目上との課題を持ち自分が何かを始める人。
2	寅卯天中殺	正当二代運。目上と目下の関係が良く社会参画よりも家庭の運が良好。
3	申酉天中殺	正当二代運。目上と目下の関係が良く家庭運よりも社会参画で成功する。
4	辰巳天中殺	亜流二代運。最も現実的な感覚を持ち家系からはみ出し、何かの流れに組み込まれる事で吉。
5	戌亥天中殺	亜流二代運。現実を無視し、夢や空想に生き家系からはみ出し、何かの流れに組み込まれる事で吉。
6	午未天中殺	まとめ運。目上との運は良いが目下に課題あり。何かをまとめ、終わらせていく役目を持つ。